

原価計算／コストマネジメント入門

～原価の見える化と原価低減に取り組もう～

■研修内容

この講座では、原価計算とコストマネジメントの基本的な考え方について学びます。まず、原価の見える化のために必要な基礎知識を身に付けます。材料費、労務費、経費、直接費、間接費など原価の基礎概念を整理し、簡単な数値例を交えながら、費目別計算→部門別計算→製品別計算という流れで、受注生産や見込生産など自社の生産形態に応じた実際原価を算定できる力を養います。

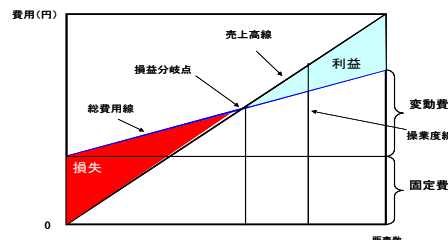
つぎに、製造現場での原価の安定(標準原価計算)や改善だけでなく、原価低減効果が大きい設計・技術部門での原価の作り込み(原価企画)など、コストマネジメントに関する体系的な知識を学習します。さらに、間接費配賦を精緻化するためのABC(活動基準原価計算)、変動費・固定費の把握や損益分岐点分析のための直接原価計算、品質不良の予防コストと失敗コストのトレードオフ分析、現場での材料ロスや仕損じの注意喚起に役立つマテリアルフローコスト会計など、最新のコストマネジメント手法なども学び、自社の課題に適用するヒントを一緒に考えます。



財務諸表
B/S
P/L
C/F

↑
原価
↓

経営計画、予算管理
販売価格
コストダウン



概要

プログラム

■日程:2015年10月23日(金)

■時間:10時～17時

■会場:倉吉未来中心(セナールーム 7)
倉吉市駄経寺町212-5

■定員:15名(先着順)

※定員を超える場合、同一企業人数は調整させていただく場合があります。

■受講料:1,000円(1人当たり、テキスト代含む)

《お申込み手続き》

①受講者:別添の「平成27年度鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト標準高度化教育 受講申込書」に記入し、下記連絡先にファクシミリで申し込んでください。

②事務局:受講通知を受講者様宛に、申込書に記載のメールアドレスへ送信します。

③受講料:セミナー当日持参して下さい。

《キャンセルについて》

受講料受領後に、受講者様のご都合により、受講途中で出席出来なくなった場合は、お支払いいただいた受講料の返金は致しかねますので、予めご了承下さい。

■講習時に用意いただくもの

電卓、筆記用具を持参ください。

■主催:鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会

《連絡先》鳥取県立産業人材育成センター(倉吉校内)

電話:0858-27-5333

ファクシミリ:0858-27-5334

電子メール:sangyoujinzai-center@pref.tottori.jp

【講座内容】

- ・ガイダンス
- ・原価計算の意義
- ・原価とは何か
原価の定義・分類／原価計算の種類等
- ・原価計算の基礎
費目別、部門別、製品別計算
- ・受注生産のための個別原価計算
- ・見込生産のための総合原価計算
工程別総合原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算等
- ・標準原価計算
原価標準の設定、原価差異の分析方法
- ・原価企画
原価管理の体系:原価企画・原価改善・原価維持
- ・直接原価計算
変動費と固定費の分解方法、限界利益と損益分岐点
- ・ABC(活動基準原価計算)による間接費配賦の精緻化
- ・品質コストマネジメント
- ・MFCA(マテリアルフローコスト会計)、等

※ 上記は標準的な内容ですが、講座に参加される企業様・受講者様の状況に合わせて、適宜、内容を追加・変更する場合があります。

講師プロフィール

【丸田 起大(まるた おきひろ)】

九州大学大学院経済学研究院・准教授
博士(経済学)



【略歴】

2000年九州大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。佐賀大学講師・助教授、北海道大学助教授を経て、2007年から現職。

【篠田 朝也(しのだ ともなり)】

北海道大学大学院経済学研究科・准教授
博士(経済学)



【略歴】

2004年京都大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。滋賀大学経済学部専任講師、助教授、准教授を経て、2008年から現職。